Yamagata Bank NEWS RELEASE

2022 年 8 月 29 日

各 位

解体中の旧本店西側フェンスへの東北芸術工科大学 原高史氏の作品展示について

株式会社山形銀行（頭取 長谷川吉茂）は、連携協定を締結している東北芸術工科大学が主催する「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2022」に際して、山形市七日町を中心とする市街地活性化を図るため、解体中の旧本店西側フェンスに同大学原高史教授の作品を展示いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1． 作品について

タイトル	「未来山形」
作品説明	これからの未来に向かい、変わりゆく山形の街並み。文翔館からグランドホテルまでの七日町通りをアウトライン化し、色鮮やかに街並みを抽象化。 絵の中の山形銀行を中心とした建物の窓には、山形の現状や、未来へのメッセージを意味する絵が入る。町への期待感をフェンスに表現し、新たな「未来山形」が始まる。
サイズ	縦 244cm×横 5,002cm
展示期間	2022 年 9 月 3 日～2023 年 5 月（予定）

デザイン（一部抜粋）

2． 制作者について

東北芸術工科大学 デザイン工学部 グラフィックデザイン学科 原 高史 教授

1968年東京都生まれ。多摩美術大学大学院修了。現在は東北芸術工科大学デザイン工学部グラフィックデザイン学科の教授を務めています。日本国内にとどまらず、ドイツやブラジルなど6カ国19カ所で個展や展覧会を開くなど、世界的に活躍されています。

※ 「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ」について

東北芸術工科大学が、東北の芸術大学として「東日本大震災以降の東北の中で、子どもたちや地域社会の未来を拓くために何ができるか」という問いをテーマに、地域とともに創り上げる芸術祭。当行は「教育・観光の振興」や「地域活性化」の趣旨に賛同し、協賛企業として参加しています。
（開催期間：2022年9月3日～9月25日の金・土・日・祝日）

以上

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 広報室
TEL 023－623－1221（代表）
【受付時間】9：00～17：00

山形銀行